



各位

会社名 エフビー介護サービス株式会社 代表者名 代表取締役社長 栁澤 美穂 コード番号:9220 東証スタンダード市場 問合せ先 取締役IR企画管掌 依田 大利 TEL. 0267-88-8188

# 上場維持基準への適合に関するお知らせ

当社は、2025 年 6 月 16 日にスタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画について開示いたしました。この度、2025 年 9 月 30 日時点において全ての上場維持基準に適合しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

# 1. 当社の上場維持基準への適合状況

当社のスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含め下表のとおりとなっております。2025 年 3 月 31 日時点では上場維持基準のうち、流通株式時価総額が適合しておりませんでしたが、上場維持基準への適合に向けた計画に基づき取組みを進めた結果、2025 年 9 月 30 日時点で適合いたしました。これにより、スタンダード市場の上場維持基準の全ての項目に適合することになりました。

		株主数	流通株式数	流通株式	流通株式
				時価総額	比率
当社の	2025年3月31日時点	1,251 人	10,477 単位	9.82 億円	39.1%
適合状況	2025年9月30日時点	1,177 人	10,287 単位	11.49 億円	41.6%
上場維持基準		400 人	2,000 単位	10.00 億円	25.0%
2025 年 9 月 30 日時点の適合状況		適合	適合	適合	適合

<sup>(</sup>注) 当社の適合状況は、東京証券取引所が2025年9月30日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

### 2. 上場維持基準への適合に向けた取組みの実施状況

「流通株式時価総額」を満たしていない主な要因は当社株価の低迷であると考え、当社株価の回復を図り、「流通株式時価総額」を増加させるため、以下の取組みを行いました。

## (1) 中期経営計画の遂行による業績の回復と成長路線への回帰

介護業界で常態化している人財不足に加え、近年の物価の高騰と人件費の上昇、実質的にはマイナス報酬となった 2024 年度介護報酬の改定等は当社を含む介護事業者の経営に打撃を与えました。

このような状況の中、当社は 2025 年 3 月期を初年度、2029 年 3 月期を最終年度とする中期経営計画を策定し、介護の原点に戻って介護事業を見直し、当社グループを再び成長路線に回帰させること、すなわち介護サービスの公共性と上場会社としての業績拡大の両立を目標に掲げております。

直近では 2025 年 6 月 16 日に開示した「上場維持基準への適合に向けた計画(改善期間入り)について」のとおり、

- ① 2025 年4月に当社グループ初となる重度介護訪問を専門とする事業所(長野県上田市) に開設し、高齢者の他、障害者総合支援法に基づく重度の障がい者介護事業に進出
- ② 2025年6月にグループホーム1ヵ所(栃木県宇都宮市)を新規開設
- ③ 2025年6月に株式会社丸屋家具から福祉用具販売事業を事業譲受

を成長戦略の一環として実施しており、現在、順調な事業運営を行っております。

また、当社グループの業績も 2025 年 8 月 8 日に開示しました「2026 年 3 月期 第 1 四半期 決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり順調に推移しており、今後も 2026 年 3 月期の業績計 画及び中期経営計画の目標達成に努めてまいります。

## (2) 適切な株主還元の実施

当社の2026年3月期の業績(予想)が前期実績から伸長する見通しとなり、成長路線へ回帰していく道筋が整ったことから、株主の皆様に利益を還元すべく2026年3月期の配当(予想)を従来の年間配当1株33円から5円増配の年間配当1株38円に引き上げております。

2026年3月期も業績向上に努め、2026年3月期の配当の増額を実現すると共に今後、配当政策として掲げている目標連結配当性向25%を目指していく所存であります。

#### (3) I R活動の強化

2025 年 6 月 16 日に開示した「上場維持基準への適合に向けた計画(改善期間入り)について」のとおり、2025 年 3 月期に初めて開催した個人投資家向け会社説明会を 2026 年 3 月期も大阪で 2025 年 9 月に開催いたしました。今回は個人投資家向け会社説明会の模様を動画でも配信しており、個人投資家に対して認知度の拡大を図ることができたと考えております。今後も I R活動を積極的に行ってまいります。

以上